



小学校自然教室終了間近

4月26日の玉川小学校、南生田小学校を皮切りに開始された平成22年度の小学校5年生の自然教室は、11月3～5日の川崎小学校を最後に終了いたします。これが無事終了すると113校ある川崎の小学校5年生が全員無事故で、少年自然の家に来てくれたことになります。野外炊飯ではカレーライス作りやバーベキューをしました。野外活動ではオリエンテーリングやハイキング、入笠山登山などを行いました。中には三分一湧水へ出かけたり、2524mの編笠山登山に挑戦する学校もありました。課題別学習では、植物、昆虫、水生昆虫、野鳥、動物、昼間の星、間伐体験、丸太切り、浄化槽見学学習などをしました。焼杉板、白樺チップ細工などのクラフト。夜はキャンプファイヤー、キャンドルファイヤー、星空観察などもしました。学校によってはスケッチや俳句作り、スタンブラーなどの独自のプログラムを実施するところもありました。うれしいことに、とてもいい所で楽しかったので、どうしても家族を連れて来たいと言って、土曜日・日曜日に家族連れで、何件か利用していただきました。1月6日から中学1年生のスキーを中心にした冬期自然教室が始まります。中学生もより良い体験学習を無事故で願っています

所長のひとりと 25

少年自然の家所長 三井 一 則

猛暑の夏を過ぎ、秋を向かえ早くも今年度も半分を経過した。春先から始まった諏訪の社の大祭も各地の小宮祭で最後をかざり、次回申年へと引き継がれていく。この次もきっと元気だと・・・願いをこめて綱を引き、大木の立ち上がっていく姿を追っていく。「奥山の大木 里に下りて神になる」その姿を見届けて前半の前半は過ぎていった。

明けない夜とやまない雨はないというのに、涼しい秋は来ないのかと思うほど暑い日が続く中、連日夜を徹して書類作りに追われ、それなりの完成を見た。今後の展開を見守るしかないのだけれど、思いがけずに身についた副産物がいろいろあって、いい経験となった気がする。まだまだ取得しなければならないことの見極めもできたようだ。そして、前半の後半が終了した。何はともあれ、例年のごとく秋を迎えられたことを感謝したい。

2010. 11. 1

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です

— 育てよう健やかに 支えようみんなで —

主催事業

9月、10月に実施した事業についてお知らせします。

自然紀行⑥〜家族きづなキャンプ〜

を9月11〜12日、5家族12名の参加者で実施しました。8時30分に多摩市民館前よりバスに乗り、昼前にパノラマスキー場に到着し、ゴンドラで上まで行き、入笠山湿原の自然観察をしました。少年自然の家では森遊びや木工クラフトをし、家族のきづなを深めていただきました。

自然紀行⑦〜諏訪神社小宮祭に参加しよう〜

を10月2〜3日に実施しました。諏訪大社や御柱祭の木落としの場所を見学し、夜は星空観察をしました。翌日、早朝から高森地区の小宮祭に参加し、地元の人たちと一緒に御柱を引き、諏

訪の文化に触れていただきました。参加者は8名でした。

森の探検隊2回目

5月の第1回目に続いて第2回目を9月18〜19日に実施しました。参加者は12家族44名で、間伐体験、ネイチャーゲーム、星空観察を通し、家族や家族同士の連携・きづなを深めていただきました。



<自然紀行 小宮祭に参加>

自然探検隊3回目

10月9〜11日、自然探検隊を実施しました。これは青少年科学館との連携事業です。今回は川崎の

子ども11人が少年自然の家に来ました。途中、富士宮の奇石博物館を見学しました。ここに富士見の子ども15人が行き、合流しました。夕方少年自然の家へ到着し、夜の星空観察、星の星の観察、水生昆虫の観察、ペットボトルロケットなどを通して、川崎と富士見の子ども同士の交流を深めました。

ふじみ星空観察会

9月10日、10月15日に実施しました。両日とも雲が多く、あまりよい条件ではありませんでしたが、9月は18名、10月は30名の参加者がありました。現在、木星の表面の2本ある太い縞模様の本が消えるという異常現象を起していますので、その様子を観察しました。見ごろを迎えているハートレイ彗星は、雲のため、残念ながら見ることはできませんでした。

ドングリの不作と熊

この秋は全国的に熊に襲われる事故が多く発生しました。自然の家でも万一のため熊よけ鈴の貸出をしました。八ヶ岳に熊はいないとされていたのは昔のことで、今は身近にいますと考えた方がよさそうです。本来の生息域を出て、食料のある人間の領域に進出してきているのです。原因は猛暑によるドングリの不作といわれています。人を襲ってしまった熊はほとんど殺されます。熊を絶滅させないために、そして人も安心して暮らすために、熊の住みよい山に戻す必要があると思います。

自然は人間の

のものだけ

ではないの

ですから。



(K)

フログより

少年自然の家のホームページにブログを掲載しています。職員が投稿したものを掲載しているのですが、ご覧頂いているでしょうか。今回は今まで掲載したものの内、最近のものを紹介してみます。

●「自然探検隊」水生昆虫の観察

10月15日(金)

11時 気温18度! はれ

秋晴れの中、せせらぎ池で水生昆虫を探しました。池のあすまやで採取した昆虫の名前を先生に聞きました。

アメンボ・ミズカマキリ、ヒメゲンゴロウなどなど!

拡大鏡で見たりもしました。最後に、水生昆虫は池の中に戻しましたよ。

水生昆虫さん、驚かしてごめんな

さい!(H)

●10月11日(月)

11時 気温18度! はれ

昨日は昔で言う「体育の日」さすが晴れの特異日!! 奇跡的な天気
の回復をしました。川崎市の子供と富士見町の子供が自然のなかで交流する「自然探検隊」も秋晴れ
の中大成功だったようで・・・



秋晴れと共に、待ちに待ったキノ

コの本格的シーズン到来の様子で

す!! 所内にも富士見町の人気者キノコ「シゴボウが顔を出しました」(写真)その他、ベニテングタケもごっそり!!

皆さん、毒キノコにはくれぐれも注意しつつ、秋の味覚を楽しんで下さい! (*ゝ*E

●10月3日(日) 晴れ 21度

10月2日(土)ゝ3日(日) 1

泊2日で「自然紀行⑦」が行われました。1日目は「諏訪大社本宮」の見学、2日目は少年自然の家地元区の諏訪神の小宮祭に参加しました。8時集合で、神事を行い「やゝ」と御柱木やり歌から曳航開始です。「ヨイサ・よいさ」みんなで気を合わせて御柱を引き出しました。参加者も地域の人と一丸となり御柱を引っ張ったり、乗ったりと、御柱祭に参加していました。

お疲れ様でしたヨヨ今回参加

人数が少なかったので次回の自然紀行は沢山集まるようにと担当者は祈っています。ヨヨヨ (M)

●9月 24日(金)

9時 気温13度! くもり

雨とともに本格的な秋がやってきました。朝晩は半袖では寒く感じられます。トンボが嬉しそうに飛んでキノコもやっと顔を出しました。ヤマボウシやナカマドの実も赤くなり・・・ドングリも、あとは茶色くなるばかり・・・と準備万端です!

森の動物たちも冬こもりの準備をはじめているかもしれません。

この時期は地元の人でも急激な温度変化で風邪を引きやすくなります。こちらにお越しの際は、防寒着をお忘れなく!! (*ゝ*E

< <http://www.kawasaki-yatu>

[gatake.jp/>](http://www.kawasaki-yatu)

催しもの案内

ハヶ岳ふれあいイベント

土曜日、日曜日、祝日にグループ、家族でご利用いただく方を対象に、午前1回、午後1回、次のようなプログラムを用意しております。
参加費1000円。星空観察は参加費無料。参加申し込み等、詳しくはお問い合わせください。

★ネイチャークラフト

小鳥の巣箱作り、バードコール作り、白樺クラフト、焼き板クラフトの中から1つを選びます。ハヶ岳での思い出に、自分で作ったものをお土産に持ち帰ることができます。

★星空観察

19時～20時まで、アストロハウスで満天の星空を見ながら折々の星座観察と、大型天体望遠鏡での

天体観察をします。星雲や星団などを見ることが出来ます



ハヶ岳自然紀行

ハヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めてもらえるように、毎月1回開催しています。多摩市民館前発着の送迎バスを運行しております。多くの皆様の参加をお待ちしています。

●正月門松作りと流れ星を見よう

・正月用のミニ門松を作ります。また、ふたご座の流星群を堪能していただきます。

・12月11日～12日（1泊2日）

●スキー・スノーボード直行便①

・パノラマスキー場でのスキーやスノーボードを通じて、ハヶ岳の冬を体験していただきます。初心者歓迎。

・1月22日～23日（1泊2日）

●スキー・スノーボード直行便②

・2月5日～6日（1泊2日）

●スノーシューハイキング

・スノーシューをはいて、雪山を歩き、冬の自然観察をしていただきます。

・2月26日～27日（1泊2日）

費用、内容、申し込み方法等、詳細についてはお問い合わせください。

あとがき

少年自然の家の敷地内の木々が色づき始めました。来年度は指定管

理者更新の年に当り、私たち富士見町開発公社は指定管理者として継続を希望し、提案書を提出しました。10月7日には理事長が川崎に出向き、プレゼンテーションをしてまいりました。この号を発行する段階ではまだ採否の連絡はありません。怖いものを恐る恐る待っている心境です。
どうか、よい結果が届きますように・・・。

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原

12067-482

TEL 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 （社）富士見町開発公社